

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 1組～4組

教科担当者：（1組：中尾・山口）（2組：中尾・松山）（3組：中尾・山口）（4組：中尾・松山）

使用教科書：（第一学習社 新編 現代の国語）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。

【思考力、判断力、表現力等】「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。

【学びに向かう力、人間性等】言葉を通して積極的に他者と関わったり、息いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとするとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、もの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとするともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数	
		話	聞	書	読						
<p>単元「新しい出会い」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辭を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えさせる。 ・積極的に自分の体験から適切な題材を決め、文章にまとめる。 	<p>教材…「未知」はいくらでもある（宮内悠介）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辭を理解させる。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握させる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈させる。 ・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えさせる。 ・積極的に自分の体験から適切な題材を決め、文章にまとめる。 			○	○					5	
<p>単元「人間の風景」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解する。 	<p>教材…十六歳のとき（星野道夫）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の量を増やし、語彙を豊かにさせる。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解させる。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握させる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈させる。 ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解させる。 			○	○					8	
<p>定期考査</p>							○	○			1
<p>単元「人間の風景」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者との関わりを通して自身の人生や生き方を省みる筆者の姿に触れ、自分自身を見つめ直す契機とする。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えさせる。 	<p>教材…臆病な詩人、街へ出る（文月悠光）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の量を増やし、語彙を豊かにさせる。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解させる。 ・他者との関わりを通して自身の人生や生き方を省みる筆者の姿に触れ、自分自身を見つめ直す契機とさせる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈させる。 ・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えさせる。 			○	○					10	

<p>単元「社会と人間」</p> <p>【知識及び技能】 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「弱いロボット」の開発意図を理解し、人との間に生まれた関係性について考えを深める。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・本文を読んでロボットと人間との関係性について考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書く。</p>	<p>教材…「弱いロボット」の誕生(岡田美智男)</p> <p>・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握させる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈させる。 ・「弱いロボット」の開発意図を理解し、人との間に生まれた関係性について考えを深めさせる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈させる。 ・本文を読んでロボットと人間との関係性について考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書かせる。</p>		<p>【知識及び技能】 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握している。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「弱いロボット」の開発意図を理解し、人との間に生まれた関係性について考えを深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・本文を読んでロボットと人間との関係性について考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。</p>	○ ○ ○	10
<p>定期考査</p>				○ ○	1
<p>単元「話して伝える」</p> <p>【知識及び技能】 ・効果的なスライドの作り方を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・情報を大勢の聞き手にわかりやすく説明するプレゼンテーションの方法を理解し、実践する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的にプレゼンテーションを行う。 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話す。 ・協働して資料や機器を用い、相手の理解を得られる工夫をする。 ・積極的にプレゼンテーションを聞き、評価の観点に沿って評価する。</p>	<p>教材…理想の修学旅行をプレゼンする</p> <p>・情報を大勢の聞き手にわかりやすく説明するプレゼンテーションの方法を理解させ、実践させる。 ・効果的なスライドの作り方を理解させる。 ・今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的にプレゼンテーションを行わせる。 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話させる。 ・協働して資料や機器を用い、相手の理解を得られる工夫をさせる。 ・積極的にプレゼンテーションを聞き、評価の観点に沿って評価させる。</p>		<p>【知識及び技能】 ・効果的なスライドの作り方を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・情報を大勢の聞き手にわかりやすく説明するプレゼンテーションの方法を理解し、実践している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的にプレゼンテーションを行おうとしている。 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。 ・協働して資料や機器を用い、相手の理解を得られる工夫をしようとしている。 ・積極的にプレゼンテーションを聞き、評価の観点に沿って評価しようとしている。</p>	○ ○ ○	8
<p>単元「論理分析」【対比】</p> <p>【知識及び技能】 1. 文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解する。 2. 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 1. 事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 1. 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</p>	<p>教材…「間」の感覚(高階秀爾)</p>		<p>【知識・技能】 1. 文章の効果的な組立方や接続の仕方について理解している。 2. 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 3. 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 4. 推論の仕方について理解を深めている。</p> <p>【思考・判断・表現】 1. 「書くこと」において、説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 2. 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 3. 「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分に考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 1. 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 2. 論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。</p>	○ ○ ○	8
<p>単元「現代と社会」</p> <p>【知識及び技能】 1. イースター島の歴史について理解し、筆者が提示する人類と生態系のあり方について考察する。 2. 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 3. 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 1. 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 2. 持続可能な社会について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 1. 調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 2. 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 3. 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</p>	<p>教材…イースター島になぜ森がないのか(鷲谷いづみ)</p>		<p>【知識・技能】 1. 文章の効果的な組立方や接続の仕方について理解している。 2. 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 3. 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 4. 推論の仕方について理解を深め、実際に使用している。</p> <p>【思考・判断・表現】 1. 「書くこと」において、説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 2. 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 3. 「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分に考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 1. 粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとする。 2. 個別の事例を一般化する文章の効果的な組立を理解し、学習課題に即して解釈を深めようとしている。 3. 本文の解釈を踏まえて持続可能性について考えを深め、積極的に考えたことをまとめようとしている。</p>	○ ○ ○	8
<p>定期考査</p>				○ ○	1

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科：地理歴史 科目：地理総合 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～4組

教科担当者：（1～4組：中尾真悟）

使用教科書：（高等学校 新地理総合 帝国書院）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開を理解し、資料から情報を適切に調べまとめる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史にかかわる事象を多角的・多面的に考察し、考察・構想したことを説明したり議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史にかかわる課題を主体的に解決しようとする態度や日本に対する愛情、他国を尊重する態度を養い、深める

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の生活文化の多様性や地球的課題への取り組みを理解し、地図や地理情報システムを用いて調査や諸資料から情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。	地理にかかわる事象を多角的・多面的に考察し、世界の諸地域の特徴や地球的課題解決の取り組みについて考察・構想したことを説明したり議論したりする力を養う。	地理にかかわる諸事象について地球的課題等を主体的に追求・解決しようとする態度を養い、我が国の国土に対する愛情、世界の多様な生活文化を尊重する姿勢を深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	地図と地理情報システム 【知識及び技能】 地図や地理情報システムの役割や有用性について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地図や地理情報システムについて、多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 定期考査	・地球上の位置 ・時差 ・国家と領域 ・Google Earth ・一人1台端末でのPowerPoint作成	【知識・技能】地図情報を読み取り、まとめる基礎的技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】地図やGISを、位置・範囲・縮尺などから多面的に考察・表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】地図やGISを主体的に追究・解決しようとしている。	○	○	○	5
	【知識・技能】地図の読図を基に、方位・時差、日本の位置や国家間の結びつきを理解している。 【思考・判断・表現】現代世界の地域構成を、多面的・多角的に考察・表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】現代世界の課題を主体的に追究・解決しようとしている。	・貿易の変遷 ・各国のつながり ・交通の発達 ・通信技術の発達 ・観光の多様化	【知識・技能】交通の発達と変化、貿易や国際分業のしくみを理解している。 【思考・判断・表現】国際関係、国連、経済のグローバル化を多面的に考察・表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】貿易の課題を主体的に追究・解決しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2 学期	生活文化の多様性と国際理解 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・ケッペンの気候区分 ・大気循環 ・外的営力と小地形 ・内的営力と大地形	【知識・技能】気候のしくみや分布の特徴、生活への影響について理解している。 【思考・判断・表現】地形の形成や生活との関わりについて、多面的に考察・表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】言語・民族・宗教と生活の関わりを主体的に追究・解決しようとしている。	○	○	○	10
	【知識及び技能】世界恐慌の影響と各国の対応、第二次世界大戦の原因と経過を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】恐慌と戦争の関係を関連付けて考察し、その特徴を説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】世界の變動に関心をもち、現代とのつながりを主体的に考えようとする。	指導事項 世界恐慌の影響と各国の対応、戦争への流れを扱う。 教材 教科書、資料集、統計資料や写真。 一人1台端末の活用 各国の政策比較や資料整理に活用する。	【知識・技能】世界恐慌の影響と各国の対応、戦争の流れを理解できる。 【思考・判断・表現】恐慌と戦争の関係を関連付けて説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】世界の變動に関心をもち主体的に考えようとする。	○	○	○	8
3 学期	地球的課題と国際協力 【知識及び技能】 地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地球的課題について、を多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題と国際協力について主体的に解決しようとする態度を養う。	・環境問題 ・都市問題 ・人口問題 ・食糧問題	【知識・技能】地球環境問題の種類や背景について理解している。 【思考・判断・表現】人口分布や人口増加の特徴を、多面的に考察・表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】飢餓や食料問題の課題を主体的に追究・解決しようとしている。	○	○	○	6
	自然環境と防災 【知識及び技能】 地域の自然環境の特色との関わり、対応の重要性などについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と防災について主体的に追究、解決しようとしている。	・地震 ・豪雨 ・火山の噴火	【知識・技能】地震・火山・気象災害や都市化による水害の変化を理解している。 【思考・判断・表現】防災情報の活用や巨大地震への備えを、多面的に考察・表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】震災や防災の課題を主体的に追究・解決しようとしている。	○	○	○	4
						43	
						合計	

高等学校 令和8年度（1学年用）教科 数学 科目 数学 I

教科：数学 科目：数学 I 単位数：3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 4 組

教科担当者：（1組：馬場・羽代）（2組：羽代・加藤）（3組：馬場・羽代）（4組：馬場・羽代）

使用教科書：（実教出版 高校数学 I）

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】数学における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、知識を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】数学的活動を通して数学的な見方や考え方の良さを認識する。

科目 数学 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、知識を身に付ける。	事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、よりよく問題を解決する。	数学的活動を通して数学的な見方や考え方の良さを認識する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・整式の加法・減法の考え方に 関心をもっている。 ・文字式の計算での加法・減法の 仕方を理解している。 ・文字式の計算の知識を用いて、 式を変形することができる。	整式の加法・減法	【知識・技能】文字式の計算での加法・減法の 仕方を理解している。 【思考・判断・表現】文字式の計算の知識を用 いて、複雑な計算を考察して式を表現・変形す ることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】整式の加法・ 減法の考え方に関心をもっている。	○	○	○	8
	・積極的に乗法公式や因数分解の 公式を活用しようとしている。 ・乗法公式や因数分解の公式の意 味を理解している。 ・乗法公式や因数分解の公式を用 いて、式を変形することができる。	・整式の乗法 ・乗法公式による展開	【知識・技能】乗法公式や因数分解の公式の意 味を理解している。 【思考・判断・表現】乗法公式や因数分解の公 式を用いて、式を変形することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】積極的に乗法 公式や因数分解の公式を活用しようとしてい る。	○	○	○	10
	定期考査	中間考査		○	○		1
	・積極的に乗法公式や因数分解の 公式を活用しようとしている。 ・乗法公式や因数分解の公式の意 味を理解している。 ・乗法公式や因数分解の公式を用 いて、式を変形することができる。	・因数分解	【知識・技能】乗法公式や因数分解の公式の意 味を理解している。 【思考・判断・表現】乗法公式や因数分解の公 式を用いて、式を変形することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】積極的に乗法 公式や因数分解の公式を活用しようとしてい る。	○	○	○	10
	・根号・方程式の意味を理解して いる。 ・方程式の性質を等式の性質と対 比してとらえることができる。 ・方程式の考えにおける考え方 や体系に関心をもっている。	・平方根とその計算 ・実数 ・一次方程式 ・不等式	【知識・技能】・根号・方程式の意味を理解し ている。 【思考・判断・表現】方程式の性質を基にし て、一次方程式を解くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】方程式の考え における考え方や体系に関心をもっている	○	○	○	8
	定期考査	期末考査		○	○		1
2 学 期	・2次関数の値の変化における基 本的な原理・法則を理解してい る。 ・2次関数の式とグラフを関係づ けて考察することができる。	・関数とグラフ	【知識】2次関数の値の変化における基本的な 原理・法則を理解している。 【思考・判断】2次関数の式とグラフを関係づ けて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】2次関数とそ のグラフの値の変化に関心を持っている。	○	○	○	8
	・2次関数の値の変化における基 本的な原理・法則を理解してい る。 ・2次関数の式とグラフを関係づ けて考察することができる。	・2次関数の値の変化	【知識】2次関数の値の変化における基本的な 原理・法則を理解している。 【思考・判断】2次関数の式とグラフを関係づ けて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】2次関数とそ のグラフの値の変化に関心を持っている。	○	○	○	10
	定期考査	中間考査		○	○		1
	・直角三角形における三角比の意 味を理解している。 ・三角比を用いて考察し表現をす ることで、計量を行うための見方 が身についている。	・三角比	【知識】直角三角形における三角比の意味を理 解している。 【思考・判断】三角比を用いて考察し表現をす ることで、計量を行うための見方が身につ いている。 【主体的に学習に取り組む態度】角の大きさな どを用いた計量に関心を持ち、事象の考察に活 用しようとしている。	○	○	○	10
	・直角三角形における三角比の意 味を理解している。 ・三角比を用いて考察し表現をす ることで、計量を行うための見方 が身についている。	・三角比の応用	【知識】直角三角形における三角比の意味を理 解している。 【思考・判断】三角比を用いて考察し表現をす ることで、計量を行うための見方が身につ いている。	○	○	○	8

			【主体的に学習に取り組む態度】角の大きさなどを用いた計量に関心をもち、事象の考察に活用しようとしている。				
	定期考査	期末考査		○	○		1
3 学 期	・命題と集合に関する表現・処理の仕方を把握することができる。	命題と集合	【知識】命題と集合の基本的な概念・原理を理解している。 【思考・判断】命題と集合の知識を基に、事象を考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】命題と集合に関心を持っている。	○	○	○	9
	・事象をデータを用いて表現・処理する仕方やデータの傾向を把握することができる。	データ分析	【知識】データ分析における基本的な概念・原理を理解している。 【思考・判断】事象をデータを用いて考察し、その傾向を的確に表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】統計的な考えのよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。	○	○	○	10
	・事象をデータを用いて表現・処理する仕方やデータの傾向を把握することができる。	データ分析	【知識】データ分析における基本的な概念・原理を理解している。 【思考・判断】事象をデータを用いて考察し、その傾向を的確に表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】統計的な考えのよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。	○	○	○	10
			合計				105

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 理科 科目 生物基礎

教科：理科 科目：生物基礎 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～2組 組

教科担当者：（1年1組：渡邊菜摘）（1年2組：渡邊菜摘）

使用教科書：（啓林館 1版 生物基礎 改訂版）

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】自然の事物・現象に理解を深め、科学的に探究するために必要な知識・能力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】観察・実験などを行い、科学的に探究し、得られた結果を分析し解釈して発表できる。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 生物基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録のしかたなどの基本的な技能を身につける。	生物や生物現象から問題を見出し、見通しを持って観察・実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究することができる。	生物や生物現象に主体的に関わり、見通しを持って振り返りなど、科学的に探究しようとする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	I 章生物の特徴 A 生物の多様性 【知識及び技能】 生物の系統上の類縁関係について 【思考力、判断力、表現力等】 系統樹と生物の共通性の由来 【学びに向かう力、人間性等】 多様な生物の存在について	・顕微鏡の操作方法 ・一人1台端末の使用法について	【知識・技能】 生物の系統上の類縁関係が分かる 【思考・判断・表現】 生物群が共通の祖先に由来すると考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 多様な生物に関心を持ち、それを知ろうとする意欲を持っている	○	○	○	6
	B 細胞と固体の成り立ち 【知識及び技能】 単細胞生物と多細胞生物 【思考力、判断力、表現力等】 細胞小器官と組織、器官の発達 【学びに向かう力、人間性等】 ミトコンドリアと葉緑体の共通性から細胞共生説へ	・多細胞生物の細胞分化 ・ミトコンドリアと葉緑体の起源	【知識・技能】 細胞小器官のはたらきを理解する 【思考・判断・表現】 原核細胞と真核細胞の共通点と相違点を考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ミトコンドリアと葉緑体の起源について考えることができる	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	C 生命活動とエネルギー 【知識及び技能】 エネルギーとしてのATP 【思考力、判断力、表現力等】 代謝におけるエネルギーについて 【学びに向かう力、人間性等】 酵素の実験からわかること	・真核細胞の構造と細胞小器官 ・豚レバーを用いたカタラーゼの実験	【知識・技能】 ATPの果たす役割について理解している 【思考・判断・表現】 代謝におけるエネルギーについて考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 実験から酵素の性質についてまとめることができる	○	○	○	6
D 生体内の化学反応 【知識及び技能】 同化と異化の違い 【思考力、判断力、表現力等】 光合成と呼吸 【学びに向かう力、人間性等】 呼吸と光合成の起源について	・呼吸と光合成におけるATPの生成 ・光合成色素の吸収、作用スペクトル	【知識・技能】 呼吸と光合成について理解できる 【思考・判断・表現】 呼吸と光合成でATP合成酵素の動きが同じであることについて考える 【主体的に学習に取り組む態度】 ATP合成酵素を例に呼吸と光合成の起源について考える	○	○	○	6	
定期考査			○	○		1	

2 学期	2章遺伝子とその働き A 生物と遺伝情報 【知識及び技能】 DNAの構造と複製 【思考力、判断力、表現力等】 転写と翻訳 【学びに向かう力、人間性等】 遺伝子発現のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> DNAの構造と半保存的複製の意味 細胞周期とDNAの分配 転写と翻訳 遺伝暗号表について 	<p>【知識・技能】 DNAの構造と遺伝子としての関連性を理解できる</p> <p>【思考・判断・表現】 DNAの塩基配列と遺伝子としての関連性について考える 【主体的に学習に取り組む態度】 遺伝子が親から子へと伝えられる因子であること、DNAの特徴について関心をもち考えようとしている</p>	○	○	○	6
	B 遺伝子の発現と維持 【知識及び技能】 遺伝子の調節について 【思考力、判断力、表現力等】 細胞分化 【学びに向かう力、人間性等】 遺伝子と医療	<ul style="list-style-type: none"> 細胞分化と遺伝子について だ腺染色体の観察 	<p>【知識・技能】 遺伝子の発現が調節されていることがわかる</p> <p>【思考・判断・表現】 個体を構成する細胞は遺伝的に同一で、部位によって発現する遺伝子が異なると考えることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ゲノム医療などの医学的話題に関心をもつ</p>	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	3章神経系と内分泌系による調節 A 恒常性と体液 【知識及び技能】 体内環境が一定に保たれていること 【思考力、判断力、表現力等】 体液が体内環境であること 【学びに向かう力、人間性等】 脳死と植物状態について	<ul style="list-style-type: none"> 体内環境と体液 血液凝固と線溶 自律神経系と脳死 	<p>【知識・技能】 体内環境とは体液であること、それを一定に保つはたらきがあることを理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 体内環境が一定に保たれていることを循環系と体液のはたらきを関連づけて考えることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 体内の恒常性について関心をもつことができる</p>	○	○	○	6
	B ホルモンによる調節 【知識及び技能】 さまざまなホルモン 【思考力、判断力、表現力等】 心拍数の調節や血糖濃度の調節 【学びに向かう力、人間性等】 糖尿病と日常生活	<ul style="list-style-type: none"> ホルモン 自律神経系と内分泌系の協働 糖尿病 肝臓と腎臓のはたらき 	<p>【知識・技能】 各種ホルモンの名称とはたらきについて理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 ホルモンによる器官の活動やホルモン量がフィードバック調節されていることを説明できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 日常生活と血糖値の増減について関心をもつことができる</p>	○	○	○	6
4章免疫 A 生体防御の概要 【知識及び技能】 自然免疫と獲得免疫 【思考力、判断力、表現力等】 食作用の観察 【学びに向かう力、人間性等】 予防接種と血清療法	<ul style="list-style-type: none"> 自然免疫と獲得免疫 食細胞 免疫寛容 細胞性免疫と体液性免疫 免疫記憶と予防接種 	<p>【知識・技能】 自然免疫と獲得免疫のしくみがわかる</p> <p>【思考・判断・表現】 自然免疫と獲得免疫を対比させて考えることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 予防接種と感染症との関連など免疫に関する話題に興味をもつことができる</p>	○	○	○	6	
定期考査			○	○		1	
3 学期	5章植生と遷移 【知識及び技能】 環境と生物 【思考力、判断力、表現力等】 環境と植生の移り変わり 【学びに向かう力、人間性等】 世界のバイオームへの関心	<ul style="list-style-type: none"> 生物的環境と非生物的環境 環境形成作用 光合成と環境要因 遷移とギャップ 	<p>【知識・技能】 植物の形態に環境への適応が現れる例があることがわかる</p> <p>【思考・判断・表現】 植物の環境要因には主に、水・土壌・温度・光があることを説明できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 植物の生活に影響を及ぼす環境要因を考察す</p>	○	○	○	6
	6章生態系の保全 【知識及び技能】 生態系における生物の役割 【思考力、判断力、表現力等】 生体ピラミッド 【学びに向かう力、人間性等】 生態系の成り立ち	<ul style="list-style-type: none"> 生態系 キーストーン種 環境アセスメント 	<p>【知識・技能】 生態系を食物連鎖の関係で把握することができ、それぞれの量的関係を理解できる</p> <p>【思考・判断・表現】 生態系の成り立ちと構成要素について具体的な生物名を挙げて考えることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 人間生活が生態系に与える影響について関心をもつことができる</p>	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
合計							70

高等学校 令和8年度 (1学年用) 教科 理科 (化学) 科目 化学基礎

教科: 理科 (化学) 科目: 化学基礎 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年 3 組 ・ 4 組

教科担当者: (野田)

使用教科書: (高校 化学基礎 visual)

教科 理科 (化学)

の目標:

【知識及び技能】

自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】

自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究している。

【学びに向かう力、人間性等】

自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

科目 化学基礎

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
化学と物質についての日常生活や農業や工業などの産業を通して、化学の特徴について理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作などを身に付けている。	化学的な事物・現象に問題を見出し、研究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 身近な物質を探究する活動を通して、物質を対象とする学問である化学の特徴について理解する。 身近な物質について観察、実験などを通して探究し、科学的に考察し、表現する一連の活動を通して、科学的に探究する方法について理解する。 観察、実験にあたって、安全性の確保や、適切な実験器具の使用と操作による事故防止の方法を身に付ける。その際、試薬の適切な取り扱い、廃棄物の適切な処理など、環境への影響などにも十分配慮する。 	序章 化学と人間生活 これから学習する「化学」とは何だろうか 実験を安全に行うために 実験の進め方	【知識及び技能】 科学的に探究する方法を理解するとともに、身近な物質の探究に必要な基本操作を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な物質の探究に関する事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考え方を的確に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な物質の探究に関する事物・現象に主体的に関わり、それらに対する気付きからさらに探究しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	4
	<ul style="list-style-type: none"> 物質の分離や精製などの実験を行い、実験における基本操作と物質を探究する方法を身に付ける。 元素を確認する実験などを行い、単体、化合物について理解する。 粒子の熱運動と温度の関係、粒子の熱運動と物質の三態変化との関係について理解する。 	1章 物質の構成 1節 物質の探究	【知識・技能】 物質の分離・精製や元素の確認、状態変化などについて理解するとともに、実験の技能と物質を探究する方法を身に付けている。 【思考・判断・表現】 物質の分離・精製や元素の確認、状態変化などの観察、実験を行い、科学的に探究する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質の分離・精製や元素の確認、状態変化などに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	6
	定期考査 (中間考査)				○	○	
	<ul style="list-style-type: none"> 原子の構造及び陽子、中性子、電子の性質を理解する。 元素の周期律及び原子の電子配置と周期表の族や周期との関係について理解する。 	1章 物質の構成 2節 物質の構成粒子	【知識・技能】 物質の構成粒子について理解するとともに、実験の技能と物質を探究する方法を身に付けている。 【思考・判断・表現】 物質の構成についての観察、実験を行い、物質の構成における規則性や関係性を見いだして表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質の構成などに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	6
	<ul style="list-style-type: none"> 共有結合を電子配置と関連付けて理解する。 分子からなる物質の性質を理解する。 	2章 物質と化学結合 1節 イオン結合	【知識・技能】 共有結合を電子配置と関連付けて理解するとともに、実験の技能と物質を探究する方法を身に付けている。また、分子からなる物質の性質を理解している。 【思考・判断・表現】 分子からなる物質の性質についての観察、実験を行い、科学的に探究する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 イオンやイオン結合などに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	6

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 1組～4組

教科担当者：（1組：阿部 黒井 佐藤 濱町）（2組：阿部 黒井 佐藤 濱町）（3組：阿部 黒井 佐藤 濱町）（4組：阿部 黒井 佐藤 濱町）

使用教科書：（ 現代保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
体の動かし方や用具の操作方法などの具体的な知識と、運動を通して各領域の特性や魅力に応じた楽しさや喜びを深く味わ得るようにする。	多くの運動の中から、自らに適した種域を選択し、卒業後も運動やスポーツに多様な形で関わるができるようになるために、「する、みる、支える、知る」の視点から自己や仲間課題を発見し、合理的・計画的に解決したり、新たな課題の発見につなげたりすることができるようになる。	公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとする、することができるようになる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	A 体づくり運動 【知識及び技能】 運動を行うための体力を高める方法を学習する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることを学習する。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・オリエンテーション ・体ほぐし運動 ・体力を高める運動	【知識・技能】 体力の構成要素として筋力・瞬発力・持久力・調整力・柔軟性があり、それらを理解している。 【思考・判断・表現】 仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	1
	B 球技種目（3転回授業） 【知識及び技能】 各種目の基礎基本の技ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・サッカー ・アルティメット ・バレーボール	【知識・技能】 ・サッカー：ドリブル シュート ・アルティメット：パス キャッチ ラン ・バレーボール：サーブ 3段攻撃 【思考・判断・表現】 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面によりよいマナーや行為、行動ができるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	16
	C 選択種目 【知識及び技能】 各種の基本動作、技ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・武道（合気道） ・トレーニング ・ダンス	【知識・技能】 ・武道：合気道の基本動作ができるようになる。 ・トレーニング：各種記録を向上させる。 ・ダンス：基本的な動作ができるようになる。 【思考・判断・表現】 ・自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	7
	D 水泳 【知識及び技能】 各種の基本動作を学び、泳げるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・25m泳法 ・クロール ・平泳ぎ	【知識・技能】 ・クロールができるようになる。 ・平泳ぎができるようになる。 【思考・判断・表現】 ・自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	3
2 学期	B 球技種目（3転回授業） 【知識及び技能】 各種目の基礎基本の技ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・サッカー ・アルティメット ・バレーボール	【知識・技能】 ・サッカー：ドリブル シュート ・アルティメット：パス キャッチ ラン ・バレーボール：サーブ 3段攻撃 【思考・判断・表現】 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面によりよいマナーや行為、行動ができるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	16
	C 選択種目 【知識及び技能】 各種の基本動作、技ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・武道（合気道） ・トレーニング ・ダンス	【知識・技能】 ・武道：合気道の基本動作ができるようになる。 ・トレーニング：各種記録を向上させる。 ・ダンス：基本的な動作ができるようになる。 【思考・判断・表現】 ・自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	8
3 学期	A 球技種目（3転回授業） 【知識及び技能】 各種目の基礎基本の技ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・サッカー ・アルティメット ・バレーボール	【知識・技能】 ・サッカー：ドリブル シュート ・アルティメット：パス キャッチ ラン ・バレーボール：サーブ 3段攻撃 【思考・判断・表現】 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面によりよいマナーや行為、行動ができるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	14
	C 持久走 【知識及び技能】 目標タイムを達成するペース配分を自己の体力に合わせて設定し、維持して走るようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・女子1000m ・男子1500m ・女子2500m ・男子3300m	【知識・技能】 ・事故で設定した目標タイムを超えることが出来る。 【思考・判断・表現】 ・自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	5
						合計	70

高等学校 令和8年度

音楽 科目 音楽

教科：芸術 科目：音楽

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組 ～ 4組

教科担当者：（1、2組：小林正彦 3、4組：小林正彦）

使用教科書：（音楽之友社 ON! 1）

教科 音楽 の目標：

【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>単元1 斉唱・合唱Ⅰ</p> <p>【知識及び技能】 曲想と歌詞との関わりについて理解している技能 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音色、旋律を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付けて表現を創意工夫することに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている</p> <p>指導項目・内容 口をしっかりと開けて歌えるようにする 言葉をはっきりと発音できるようにする 歌詞の意味を理解させる 歌詞の意味と歌い方を指導する</p>	<p>・指導事項 校歌、翼をください、少年時代、この道、野ばら、君と見た海</p> <p>・教材 教科書</p> <p>・LCTの活用</p>	<p>【知識・技能】様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。姿勢や呼吸などの身体の使い方の技能、他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>【思考・判断・表現】 音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもっている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】親しみやすいJ-POPの歌の二部合唱、音楽を幅広く様々な視点から捉えようとするに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	16
<p>単元2 鑑賞Ⅰ</p> <p>【知識及び技能】各時代の音楽の特徴と文化的・歴史的背景を理解している。各時代の音楽家の生涯を正しく理解し、社会との関わりや音楽家の心情を理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】その時代の特徴や社会を正しく理解し、現代と比較したり、社会と音楽家との関わりを知ることにより、作品が作られた背景を理解し、同時代・異時代の音楽家を比較研究したりすることにより、音楽の構造や音色等の違いを認識することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】主体的・協働的に授業に参加し、提出物やワークシートの管理・提出を怠ることなく楽しく授業に臨んでいる。</p>	<p>・指導事項 ルネサンス、古典派、ロマン派、近代音楽</p> <p>・教材 教科書</p> <p>・LCTの活用</p>	<p>【知識・技能】音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】オーケストラの様々な楽器の音色や響き、表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	14

3 学期	<p>5 単元 斉唱・合唱Ⅲ</p> <p>【知識及び技能】 曲想と歌詞との関わりについて理解している 技能 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音色、旋律を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付けて表現を創意工夫することに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている</p> <p>指導項目・内容 口をしっかりと開けて歌えるようにする 言葉をはっきりと発音できるようにする</p> <p>歌詞の意味を理解させる 歌詞の意味と歌い方を指導する</p>	<p>・指導事項 流浪の民、ペーターヴェン第九、</p> <p>・教材 教科書</p> <p>・LCTの活用</p>	<p>【知識・技能】様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。姿勢や呼吸などの身体の使い方技能、他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>【思考・判断・表現】音楽を幅広く様々な視点から捉えようとするに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 音楽を幅広く様々な視点から捉えようとするに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>6 単元 鑑賞Ⅱ</p> <p>【知識及び技能】各時代の音楽の特徴と文化的・歴史的背景を理解している。各時代の音楽家の生涯を正しく理解し、社会との関わりや音楽家の心情を理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】その時代の特徴や社会を正しく理解し、現代と比較したり、社会と音楽家との関わりを知ることにより、作品が作られた背景を理解し、同時代・異時代の音楽家を比較研究したりすることにより、音楽の構造や音色等の違いを認識することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】主体的・協働的に授業に参加し、提出物やワークシートの管理・提出を怠ることなく楽しく授業に臨んでいる。</p>	<p>・指導事項 バレエ、ミュージカル、オペラ</p> <p>・教材 教科書</p> <p>・LCTの活用</p>	<p>【知識・技能】音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】オーケストラの様々な楽器の音色や響き、表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	6
合計							70

年間授業計画 様式例

農産 高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 芸術 科目 書道 I

教科：芸術

科目：書道 I

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 4 組

教科担当者：（1組：大野孝） （2組：大野孝） （3組：大野孝） （4組：大野孝） （組： ） （組： ）

使用教科書：（書道 I 東京書籍）

教科 書道 I

の目標： 中学校の書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。

【知識及び技能】拓本の採り方、中国・日本書道史を理解する。文字の配置、線質、ポイントを押さえられているか。

【思考力、判断力、表現力等】お手本のポイントに気を付けて書く。

【学びに向かう力、人間性等】忘れ物をしない。決められた席に着く。私語はしない。

科目 書道 I

の目標： 書を愛好する心情を育てる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
中国・日本書道史を理解する。	お手本のポイントに気を付けて書く。	忘れ物をしない。私語はしない。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			漢 仮	漢	仮						
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○			○		○	○	○	6
	漢字の成立と変遷。古典の臨書。	基本点画・漢字の書・楷書。	○	○		○		○	○	○	12
	漢字の書・楷書	古典の臨書。うちわに文字を書く	○	○				○	○	○	12
2 学 期	漢字の書・行書。	古典の臨書。	○	○				○	○	○	8
	漢字の書・篆書、篆刻	古典の臨書。白文。	○	○				○	○	○	10
	漢字仮名の書・硬筆ノートに書く。	年賀状の書き方。	○	○				○	○	○	10
3 学 期	仮名の書・基本・単体。	硬筆ノートに書く。手紙文の書き方。	○			○		○	○	○	6
	仮名の書・連綿、散らし書き。	細く、しなやかな線を書く。	○			○		○	○	○	6
											合 計
											70

高等学校 令和8年度(1学年用) 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションI

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションI 単位数: 3 単位

対象学年組: 第 1 学年 1 組 ~ 4 組

教科担当者: (3名)

使用教科書: (Amity English Communication I 開隆堂)

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】	・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。 ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	・場面や状況などに応じて、英語で情報や話し手や書き手の意図を的確に理解したり、活用して表現したり伝えあったりできる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

科目 英語コミュニケーションI の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。 ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	・場面や状況などに応じて、英語で情報や話し手や書き手の意図を的確に理解したり、活用して表現したり伝えあったりできる力を養う。	・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 「 や 」	書					
L1 The Beautiful Scenery 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 春について、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 be動詞、一般動詞の現在形 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート	○	○	○	○	【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章を読み、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文章を読み、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	7
L2 My Best Friend 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 ディック・ブルーナについて、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 be動詞、一般動詞の過去形 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート	○	○	○	○	【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章を読み、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文章を読み、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	7
定期考査			○		○		○	○		1
L3 Love for Dance 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 おもしろいスポーツについて、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 進行形 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート	○	○	○	○	【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章を読み、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文章を読み、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	7
L4 Capsule Toys 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 ピクトグラム/ジェスチャーの役割について、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 不定詞 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート	○	○	○	○	【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章を読み、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文章を読み、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	7
定期考査							○	○		1

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 農業 科目 草花応用

教科: 農業 科目: 草花応用 単位数: 3 単位
対象学年組: 第 3 学年 1 組 ~ 2 組
教科担当者: (1 組: 八木) (2 組: 八木)
使用教科書: (草花(実教出版))
教科 農業 の目標:

- 【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。
【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を身に付けている。

Table with 3 columns: 科目 草花応用, 目標, and a large empty cell for content.

Main curriculum table with columns: 単元の具体的な指導目標, 指導項目・内容, 評価規準, 知, 思, 態, 配当時間. Includes sections for 1学期, 2学期, and 3学期.

高等学校 令和8年度 (3学年用) 教科 農業 科目 フラワーデザイン

教科: 農業

科目: フラワーデザイン

単位数: 3 単位

対象学年組: 第 3 学年 1 組 ~ 2 組

教科担当者: (1・2組: 山崎【特別専門講師】・片山) (組:) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: ()

教科 農業

の目標:

【知識及び技術】農業に関する知識と技術を習得させる

【思考力、判断力、表現力等】農業の特性とその特質を理解させる。

【学びに向かう力、人間性等】農業の各分野で活用する能力と態度を育てる。

科目 フラワーデザイン

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
園芸デザインに関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わるものとして、知識と技術を身に付けさせる。	園芸デザインに関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わるものとして、合理的かつ創造的に解決する力を養う。	植物の特性を理解し、生活の質の向上につながるよう、自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	A 園芸デザインの基礎 ①草花の装飾的特性…装飾方法の実際 ②草花の形態的特性 ③国家検定 フラワー装飾技能検定 3級)	・指導事項 園芸デザインの技術体系に関する復習 草花の装飾方法の実際 草花の形態による分類と表現方法 ・教材 関連書籍、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 基礎的な専門用語を理解している 【思考・判断・表現】 適切な専門用語を用いてレポートが作成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの学習内容(知識・技術)と関連付けて学ぶ姿勢が見られる	○	○	○	24
	B アレンジメントの基本I	・指導事項(ギフトの花:母の日のアレンジメント・ブトニア:ツーフラワーズのブトニア・ドーム:テーブルの中央などに置く半球型・ユリのアレンジメント:公共空間での展示) ・教材 プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 フラワーデザインの基礎的知識と技術を理解し、具体的なデザインを制作できる 【思考・判断・表現】 フラワーデザインの活用実態について考えまとめることができ、作品の利用と実社会をつなげることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 良い作品を制作する意欲と態度が見られる	○	○	○	15
	まとめ・定期考査			○	○	○	3
2 学 期	C アレンジメントの基本II	・指導事項 園芸デザインの技術体系に関する学習 色彩の基礎・応用 切り花の調整:収穫方法・調整・保存方法 ・教材 関連書籍、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 フラワーデザインの基礎的知識と技術を理解し、具体的なデザインを制作できる 【思考力、判断力、表現力等】 適切な専門用語を用いてレポートが作成できる 身につけた知識と技術を生かして表現力豊かな作品が制作できる 【学びに向かう力、人間性等】 良い作品を制作する意欲と態度が見られる	○	○	○	18
	D アレンジメントの基本II	・指導事項 文化祭での販売品の製作:ドライフラワーの扱い方・作品作成 ボトルフラワー:プリザーブドフラワーのアレンジメント ・教材 関連書籍、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 フラワーデザインの基礎的知識と技術を理解し、具体的なデザインを制作できる 【思考力、判断力、表現力等】 適切な専門用語を用いてレポートが作成できる 身につけた知識と技術を生かして表現力豊かな作品が制作できる 【学びに向かう力、人間性等】 良い作品を制作する意欲と態度が見られる	○	○	○	12
	定期考査			○	○	○	1
	E アレンジメントの基本II	・指導事項 作品の評価:相互評価 作品の鑑賞方法:公共空間での展示 ・教材 関連書籍、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 フラワーデザインの基礎的知識と技術を理解し、具体的なデザインを制作できる 【思考力、判断力、表現力等】 適切な専門用語を用いてレポートが作成できる 身につけた知識と技術を生かして表現力豊かな作品が制作できる 【学びに向かう力、人間性等】 良い作品を制作する意欲と態度が見られる	○	○	○	12
まとめ・定期考査			○	○	○	2	
3 学 期	F アレンジメントの応用I	・指導事項 卒業制作:公共空間での展示 ・教材 関連書籍、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 フラワーデザインの基礎的知識と技術を理解し、具体的なデザインを制作できる 【思考力、判断力、表現力等】 適切な専門用語を用いてレポートが作成できる 身につけた知識と技術を生かして表現力豊かな作品が制作できる 【学びに向かう力、人間性等】 良い作品を制作する意欲と態度が見られる	○	○	○	9
	J フラワー(園芸)デザインの活用	指導事項 年間を通して制作した作品のまとめ ・教材 関連書籍、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 フラワーデザインの基礎的知識と技術を総括することができる 【思考・判断・表現】 フラワーデザインの活用実態について考えまとめることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 高校生活を通して得た学習内容とフラワーデザインとを関連付けてまとめる姿勢が見られる	○	○	○	6
	まとめ・定期考査			○	○	○	3
						合計	105

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 農業 科目 造園施工管理

教科： 農業 科目： 造園施工管理 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 選択者17名

教科担当者：（指田・渡邊・田中（特別専門講師））

使用教科書：（文部科学省 造園施工管理 ）

教科 農業 の目標：

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を身に付けている。

科目 造園施工管理 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
造園施工に関する実践的な知識、技術を習得する。庭園の施工や樹木の管理について、理解する。	造園施工に必要な思考・判断力を身に付ける。チームや道具を活用し、効率的な作業手順を考えるようになる。	造園施工へ意欲を持ち、社会へ貢献する姿勢を育む。また、集団で行う実習の中で、チームワークやリーダーシップを身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
				知	思	態	
1 学 期	マツのみどり摘み 【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。 ・マツの部位など名称がわかる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・その後の生育をイメージしながら、摘む場所を判断できている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して造園樹木、庭園の管理に興味関心を深める。	・指導事項 マツの栽培と管理 ・教材 ワークシート	【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できている。 ・マツの部位などの名称がわかっている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・その後の生育をイメージしながら、摘む場所を判断できている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して造園樹木、庭園の管理に興味関心を深められている。	○	○	○	10
	花壇のデザインと植栽 【知識及び技能】 ・色の持つ特性や配色による効果を理解できる。 ・植物などの名称が判断できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・配色の効果を考えながらデザインをすることができる。 ・全体の様子を観察し、効率よく行動することができる。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して花苗の利用や緑化に興味関心を深める。	・指導事項 花壇のデザイン 花壇用草花について ・教材 ワークシート	【知識及び技能】 ・色の持つ特性や配色による効果を理解できている。 ・植物などの名称が判断できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・配色の効果を考えながらデザインをすることができる。 ・全体の様子を観察し、効率よく行動することができる。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して花苗の利用や緑化に興味関心を深められている。	○	○	○	10
	コンクリートの打設 【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。 ・コンクリートの特性や配合を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・コンクリートの打設に必要な思考・判断ができている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して土木施工に興味関心を深める。	・指導事項 コンクリートの特性 ・教材 ワークシート 教科書	【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できている。 ・コンクリートの特性や配合を理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・コンクリートの打設に必要な思考・判断ができている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して土木施工に興味関心を深められている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2 学 期	竹垣の種類と施工 【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。 ・竹垣の構造を理解できる。 ・正しく結束することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・施工に必要な思考・判断ができている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して造園施工に興味関心を深める。	・指導事項 竹垣の種類と施工 ・教材 ワークシート 教科書	【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できている。 ・竹垣の構造を理解できている。 ・正しく結束することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・施工に必要な思考・判断ができている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して造園施工に興味関心を深められている。	○	○	○	8
	樹木支柱について 【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。 ・支柱の種類や構造を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・施工に必要な思考・判断ができている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して造園樹木に興味関心を深める。	・指導事項 樹木支柱の周囲と施工 ・教材 ワークシート 教科書	【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できている。 ・支柱の種類や構造を理解できている。 ・正しく組み立て、結束できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・施工に必要な思考・判断ができている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して造園樹木に興味関心を深められている。	○	○	○	8
	中高木の剪定 【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。 ・植物などの名称が判断できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・剪定に必要な思考・判断ができている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して造園樹木に興味関心を深める。	・指導事項 剪定の方法 ・教材 ワークシート 教科書	【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できている。 ・植物などの名称が判断できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・剪定に必要な思考・判断ができている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して造園樹木に興味関心を深められている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	石の種類と延段の施工 【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。 ・石の種類や用途を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・施工に必要な思考・判断ができている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して石材へ興味関心を深める。	・指導事項 石の種類と施工 ・教材 ワークシート 教科書	【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できている。 ・石の種類や用途を理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・施工に必要な思考・判断ができている。 ・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して石材へ興味関心を深められている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1
							合計
	定期考査			○	○		59

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 農業 科目 課題研究

教科： 農業 科目： 課題研究 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 2 組

教科担当者：（指田・佐藤・高澤・田中・八木・山下・戸代谷・片山）

使用教科書：（なし）

教科 農業 の目標：

【知識及び技術】農業に関する知識と技術を習得させる

【思考力、判断力、表現力等】農業の特性とその特質を理解させる。

【学びに向かう力、人間性等】農業の各分野で活用する能力と態度を育てる。

科目 課題研究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A ガイダンス 【知識及び技術】 2年次に作成した年間計画振り返り、4月からの研究計画を作成する。 【思考力、判断力、表現力等】 年間の研究の見直しをもつ 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に学ぼうとしている姿勢が見られる。	・指導事項 年間研究計画を立てる ・教材 教科書、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 各自の研究に関する知識・知見をもとに調査・実習し、まとめる。 【思考・判断・表現】 専門用語を使って適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの学習内容と関連付けて学ぶ姿勢が見られる	○	○	○	6
	B 各自の研究および実験 【知識及び技術】 各研究の計画に沿った実験、実習の実施。 【思考力、判断力、表現力等】 各自の研究の課題を発見し、解決策を探究する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に学ぼうとしている姿勢が見られる。	・指導事項 各自の研究 ・教材 教科書、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 各自の研究に関する知識・知見をもとに調査・実習し、まとめる。 【思考・判断・表現】 専門用語を使って適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの学習内容と関連付けて学ぶ姿勢が見られる	○	○	○	12
	C 1学期中間報告	・指導事項 1学期前半の研究を振り返る ・教材 教科書、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 研究に関する知識・知見を調べ、まとめる。 【思考・判断・表現】 実施した研究を振り返り、各自の課題を再確認する。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの学習内容と関連付けて学ぶ姿勢が見られる	○	○	○	2
	D 各自の研究および実験 【知識及び技術】 各研究の計画に沿った実験、実習の実施。 【思考力、判断力、表現力等】 各自の研究の課題を発見し、解決策を探究する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に学ぼうとしている姿勢が見られる。	・指導事項 各自の研究 ・教材 教科書、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 各自の研究に関する知識・知見をもとに調査・実習し、まとめる。 【思考・判断・表現】 専門用語を使って適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの学習内容と関連付けて学ぶ姿勢が見られる	○	○	○	15
	F 1学期研究報告（中間発表会）	・指導事項 1学期の研究を振り返る ・教材 教科書、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 研究に関する知識・知見を調べ、まとめる。 【思考・判断・表現】 専門用語を使って適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの学習内容と関連付けて学ぶ姿勢が見られる	○	○		4
2 学 期	G 各自の研究および実験 【知識及び技術】 各研究の計画に沿った実験、実習の実施。 【思考力、判断力、表現力等】 各自の研究の課題を発見し、解決策を探究する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に学ぼうとしている姿勢が見られる。	・指導事項 各自の研究 ・教材 教科書、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 各自の研究に関する知識・知見をもとに調査・実習し、まとめる。 【思考・判断・表現】 専門用語を使って適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの学習内容と関連付けて学ぶ姿勢が見られる	○	○	○	16
	H 2学期中間報告	・指導事項 1学期前半の研究を振り返る ・教材 教科書、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 研究に関する知識・知見を調べ、まとめる。 【思考・判断・表現】 専門用語を使って適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの学習内容と関連付けて学ぶ姿勢が見られる	○	○	○	2

3 学 期	I 各自の研究および実験 【知識及び技術】 各研究の計画に沿った実験、実習の実施。 【思考力、判断力、表現力等】 各自の研究の課題を発見し、解決策を探索する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に学ぼうとしている姿勢が見られる。	・指導事項 各自の研究 ・教材 教科書、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 各自の研究に関する知識・知見をもとに調査・実習し、まとめる。 【思考・判断・表現】 専門用語を使って適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの学習内容と関連付けて学ぶ姿勢が見られる	○	○	○	16
	J 研究のまとめ 研究要旨作成 【知識及び技術】 1年間の研究をまとめる 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果をまとめる 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に学ぼうとしている姿勢が見られる	・指導事項 研究のまとめ ・教材 教科書、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 研究に関する知識・知見を調べ、まとめる。 【思考・判断・表現】 専門用語を使って適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの学習内容と関連付けて学ぶ姿勢が見られる	○	○	○	12
	L 研究のまとめ プレゼンテーション 【知識及び技術】 プレゼンテーションソフトを使って1年間の研究をまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果を発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に学ぼうとしている姿勢が見られる	・指導事項 プレゼンテーション ・教材 教科書、プリント、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 研究に関する知識・知見を調べ、まとめる。 【思考・判断・表現】 専門用語を使って適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの学習内容と関連付けて学ぶ姿勢が見られる	○	○	○	12
M 課題研究発表会			○	○	○	8	
						合計	105

都立農産高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 農業 科目 農業と環境

教科： 農業 科目： 農業と環境 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 3 組～ 4 組

教科担当者： (加藤幸弘・中島未香)

使用教科書： (農業と環境(実教出版))

教科 農業 の目標： 農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業や農業関連産業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを旨とする。

【知識及び技能】 農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 農業と環境 の目標： 農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業の各分野で活用する基礎的な資質・能力を育成することを旨とする。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業と環境について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業と環境に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業と環境について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
				知	思	態	
1 学 期	1 農業学習とは何か 【知識及び技能】 農業と環境の学び方について理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 農業と環境の学びに関する課題を発見し、科学的根拠に基づいて創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 農業と環境の学び方について、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	・指導事項 第1章 農業と環境を学ぶ ・教材 教科書、ワークシート、一人1台端末	【知識・技能】 農業と環境にどのような関係があるか理解している。プロジェクト学習、学校農業クラブの活動について理解している。 【思考・判断・表現】 農業学習の特徴を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。	○	○	○	5
	野菜の栽培と管理 エダマメとトウモロコシの栽培 【知識及び技能】 種を正しくまくことができる。・間引きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。・定植を適切に実施できる。 ・土寄せを正しく実施することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。農具を正しく使って土寄せをすることができる。・特性、生育状況を考察する。観察レポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。	・指導事項 エダマメとトウモロコシの栽培 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 エダマメとトウモロコシの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身につけている。	○	○	○	12
	野菜の栽培と管理 トマトの栽培、スイカの栽培 【知識及び技能】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。 ・トマト・スイカ栽培の流れを理解する。・トマトの誘引方法を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・トマトを正しく誘引できる。・適切な時期にトマトを収穫できる。・側枝の発生状況を確認し、生育状況について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。 定期考査	・指導事項 トマトの栽培 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 トマトの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身につけている。	○	○	○	11
				○	○		1

都立農産高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 農業 科目 農業と情報

教科：農業 科目：農業と情報 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 3組～4組

教科担当者：（3組：味岡結奈 中島未香） （4組：味岡結奈 中島未香）

使用教科書：（農業と情報（実教出版））

教科 農業 の目標：

- 【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 農業と情報 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
学校での学習や実習、産業現場での実習を通して、農業に関する情報等をその目的や条件に合わせて活用できる知識と技術を体系的・系統的に理解している。	農業情報の活用について、環境への配慮や法令遵守などの職業人に求められる倫理観をもって思考を深め、科学的な根拠などに基づいて創造的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。	農業情報を活用した事例をもとに、環境保全や農林業の持続的発展に果たす意義や役割に関心をもちながら、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
オリエンテーション	・オリエンテーション	【知識・技能】 ・コンピュータ使用のアカウントを確認のうえ、起動と終了方法を理解する。 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】	○			2
第1章 私たちの生活と農業の情報化	・データと情報、意思決定の過程と情報社会の発展について理解する。 ・メディアリテラシーを身に付ける必要性を理解する。 ・情報化社会の光と影について考えるとともに、SNSの使い方や、個人情報取り扱い、知的財産権の保護、モラルについて考える。	【知識・技能】 情報社会のしくみや農業各分野の情報化、農業の発展に関する知識を理解し、適切に情報を収集、選択して活用している。 情報社会における個人の責任とセキュリティ管理に関する知識を理解し、情報モラルと情報セキュリティ管理に関する資料や情報を収集し、適切に選択し活用している。 【思考・判断・表現】 情報社会のしくみや農業各分野の情報化、農業の発展に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 情報モラルと情報セキュリティ管理に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 情報社会のしくみや農業各分野の情報化に関心をもち、農業の情報化や農業の発展に関する課題や活用について探求しようとしている。 情報モラルと情報セキュリティ管理に関心をもち、プライバシーやその他の権利に関する課題について探求しようとしている。	○	○	○	3
第2章 社会を支えるコンピュータ	・コンピュータのしくみ、コンピュータで取り扱う情報の種類と表現、情報通信ネットワークとインターネットのしくみ、情報のセキュリティ管理、などを理解する。	【知識・技能】 コンピュータのハードウェアやソフトウェア、情報通信ネットワークに関する知識を理解し、情報社会を支える技術を適切に選択し活用している。 【思考力、判断力、表現力等】 コンピュータのハードウェアやソフトウェア、情報通信ネットワークに関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 コンピュータのハードウェアやソフトウェア、情報通信ネットワークに関心をもち、それらに関する課題や活用について探求しようとしている。	○	○	○	3
第3章 コミュニケーションと情報デザイン	・文章作成ソフトウェアを利用して文書等を作成することができる。	【知識・技能】 コンピュータおよび文書作成ソフトの操作を適切に行うことができる。 【思考・判断・表現】 情報社会における個人の責任とセキュリティ管理に関する知識を理解し、情報モラルと情報セキュリティ管理に関する資料や情報を収集、選択し活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料や情報の収集、選択および活用について正しい考え方や方法を探求しようとしている。	○	○	○	6
授業内テスト			○	○		2

1 学期

